

もりまち通信



秋号の主な内容

2～3ページ：障害者スポーツ紹介

職員紹介：言語聴覚士 小田 沙織、作業療法士 西本 千尋



十人十色

診療所小児科 柴田 富美子

長崎市障害福祉センター診療所では整形・リハビリ科と小児科がスタッフと力を合わせて、日々、子ども達の発達促進に力を注いでいます。小児科では、発達が気になる子ども達が健診を通じて、園や学校から勧められて、また保護者が調べて相談にやってきます。中には、発達が遅いのでは、手がかかるわ、変わった子ね、などと不安を抱えていても、なかなか相談に行けずにいる方がいるかもしれません。

最近ではメディアでも発達障害が話題にすることが増えました。現在、発達障害は知的能力障害、コミュニケーション障害、自閉スペクトラム症、ADHD、学習障害、発達性協調運動障害とカテゴリーとして分けられるようになり、その子の特性に適切な方法で関わりサポートできるようになってきています。

発達障害に見られる発達上の問題を、発達の遅れ・偏り・歪みという問題に注目すると、「遅れ」は同年代の子と同じ程度にはできない、「偏り」は程度や頻度が超えた行動の問題、「歪み」は同年代の子には見られない考え方や行動が見られます。これらのどれか一つ、あるいは複数を持っている状態とも言えます。子どもはみんな一人一人違います。いろんな個性の中に、みんなと同じようにはできないという発達のハードル（障害）を抱えている子がいます。彼らの中には生活の中でさまざまなストレスにぶつかり、つらい体験をし、不安な日々を過ごしている子がいます。そうした子ども達の抱えている困難を知り、それぞれの困難に対応したやり方を一緒に勉強し、この子にはこういう特徴があるので、こうサポートすればいいということがわかれば、子どもはもちろん、悩んでいた保護者も楽になります。子どもの可能性を広げることにもつながります。診療所では検査や評価を通じて、その子の特性を捉えることができます。その子の特性に応じて療育を行っています。

子どもは日々発達しています。はじめから上手にできる子はいません。だんだんできるようになります。早い段階で保護者が受け入れれば、子どもの個性にしてあげられることは多いです。その子に固有のハードルを乗り越えながら、できることを増やしていきましょう。

障害者スポーツ紹介

今回は、ハートセンターで実施している障害者スポーツにはどのようなものがあるのか、その一部を紹介していきます。



ビーチバレーボール

訓練室にネットを張って競技します。数名でチームに別れて床に座り、ビーチボールを打ち合います。三回以内に、ボールを相手コートへ返球します。



ポッチャ

最近ではメジャーになってきた、パラリンピックの正式種目です。電動車いすの方など重度の障害者の方も参加できて、誰にでも楽しめるスポーツです。ジャックボールと呼ばれる白い球に赤・青チームで、それぞれ6球ずつのボールをどれだけ近づけられるかを競うゲームです。シンプルですが、技術、戦略面が奥深く最後の1投で大逆転もあります。



ふうせんバレーボール

小さな子供から大人・高齢者の方まで参加できるコミュニケーションスポーツです。参加者全員が風船に触れてからでないと、相手コートに返してはいけなため、皆さんで自然と打ち解けられ心と心をつ結び付けます。しかし、大会ともなるとビックリするくらいの激しさも持ち合わせており魅力的なスポーツです。



ビーンバック投げ

豆の入った12cm四方の袋150gを3投して、距離を競います。



わのわリング

競技場内に置かれた7本のポールに、リングをより少ない投球で投げ入れるスーパー輪投げです。7ホールのゴルフをイメージしていただくと判りやすいですね。

障害者スポーツにはセンターで行われているもの以外にも、車いすソフトボール、フットベースボール、アイススレッジホッケー、インディアカ、ジャベリックスロー、ディスクゴルフ、サウンドテーブルテニス、ゴールボール、ユニカール、障害者フリスビーなどの競技があります。



フライングディスク

フライングディスクを用いた競技は多くありますが、ハートセンターでは以下の2競技を実施しています。

「アキュラシー」：5mもしくは7mの距離から直径91cmのリング（アキュラシーゴール）目掛け、10投のうち何投入るかを競います。

「ディスタンス」：3回連投して、最も遠くに投げたディスクの距離を競います。

手話講座

よろしくお願いします

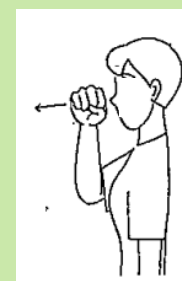
みなさん、ありがとう

（ 良い ）

（ 頼む ）

（ みんな ）

（ ありがとう ）



右手こぶしを鼻から前に出す。



右手で拝む。



右手のひらを下に向けて水平に回す。



右手を左手甲に軽く当て、拝むようにする。

職◆員◆紹◆介

- ① **仕事の内容?**：言語療法士です。
子供たちとことばの勉強をしています。
- ② **趣味・特技**：食べ歩き。
- ③ **今おすすめなこと**：メダカの飼育。
今の時期は赤ちゃんがたくさん生まれるので楽しいです。



言語聴覚士
おだ さおり
小田 沙織



作業療法士
にしもと ちひろ
西本 千尋

- ① **仕事の内容は?**：小児のリハビリです。子供が「楽しい!」と思えるよう
なりハビリができるように努めています。
- ② **趣味・特技**：最近、ヨガを始めました。
- ③ **今おすすめなこと**：ホットヨガがおすすめ
です! 汗をたっぷり掻くとストレス発散になります。

＜文化祭のお知らせ＞

〇11月19日(日) 10:00～14:30

ステージゲスト「インカニャン」

長崎でもお馴染みになったアンデス地方を中心とした民族音楽(フォルクローレ)を奏でるグループ「インカニャン」がやってきます!



ほかに純心大学生によるパネルシアターや、センター利用団体によるステージ発表や作品展示、福祉機器展などを予定しています。

ご家族・お友達をお誘いの上、ご来場ください。お待ちしております。

【障がい者成人式】

(主催：長崎市心身障害者団体連合会)

日時：平成30年1月8日(祝) 午前10時～12時

対象：長崎市および近隣町にお住いで障害者手帳をお持ちの方

申込、問合せ：長崎市心身障害者団体連合会事務局

TEL 095-847-0680

FAX 095-801-5002

【プールの定期点検】

平成30年1月4日(木)から1月19日(金)まで点検のため、お休みの予定です。
ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願い致します。

【休館日】

毎月第4日曜日 10/22、11/26、12/24

編集後記：だいぶ涼しくなってきました。季節の変わり目です。体調に気をつけて頑張りましょう!

発行：社会福祉法人 長崎市社会福祉事業団 広報委員会
住所：〒852-8104 長崎市茂里町2-41
TEL：095-842-2525 FAX：095-842-2568
ホームページURL：<http://www.nc-swc.or.jp>

【スポーツレクリエーション等】

行事名	日にち	場所
さくらんぼ園運動会	10月7日(土) 9:30～11:45	体育室
レクリエーション大会	10月13日(金) 10:00～12:00	体育室
フライングディスク大会	11月13日(月) 10:00～12:00	体育室

【趣味・文化・運動講座】

講座名	日にち	場所
笑いヨガ講座	10月19日(木) 12月8日(金)	軽スポーツ室
車椅子ソフトボール講座	11月4日(土)	体育室
パソコンで絵葉書作り講座	11月22日、29日、 12月6日(いずれも水曜)	パソコン室
健康体操講座	11月27日(月)	軽スポーツ室
フラワーアレンジメント講座	12月21日(木)	研修室

【セミナー】

セミナー名	日にち	場所
おれおれ詐欺セミナー	12月12日(火)	研修室

詳細については、電光掲示板をご覧ください。